

報道関係者各位

**7月12日は人間ドックの日 早期発見が難しい「膵がん」にも対応
ウィズコロナ時代のセルフメディケーション 唾液1滴がん検査
全国の医療施設(医科・歯科)約800箇所に導入 がんリスク検査『サリバチェッカー®』**

株式会社サリバテック（本社：山形県鶴岡市、代表取締役：砂村眞琴、以下「当社」）では、唾液1滴でできるがんリスク検査『サリバチェッカー®』を提供しています。

本検査は2017年に発売されて以来、[全国の医療施設（医科・歯科）約800箇所](#)（2020年6月現在まで）での導入を達成いたしました。

人間ドックや健康診断の一部として取り入れている施設もあり、セルフメディケーションの重要性がますます高まるウィズコロナ時代ならではの新しい行動習慣として、ぜひ多くの方に本検査をご活用いただきたいと考えています。

■「心配な時はいつでも医療機関を受診できるから」 健診受けない人 約3割

7月12日は人間ドックの日です。疾患リスクの早期発見や早期治療を目的として、年に1度は健診や人間ドックを受けることが推奨されています。平成28年の厚生労働省の統計¹⁾によると、健診や人間ドックの年間受診率は、男性72.0%、女性63.1%となっており、約3割の人が定期健診を受けていない状況です。また、受診しなかった人の理由は「心配な時はいつでも医療機関を受診できるから」が33.5%と最も高く、次いで「時間がとれなかったから」、「めんどうだから」という結果となっています。

しかしながら、膵がんなどのいくつかのがんは、早期に発見しないと治療が難しい疾患であることから、定期的ながん検診が欠かせません。

■人間ドックで検査可能！1滴の唾液で【膵がん】リスクも判定

株式会社サリバテック（本社：山形県鶴岡市、代表取締役：砂村眞琴、以下「当社」）では、唾液1滴でできるがんリスク検査『サリバチェッカー®』を提供しています。がんで異常値を示す唾液中成分の濃度をAI等で解析し、1回の検査で複数のがん（男性は膵がん、肺がん、大腸がん、口腔がんの4種、女性は乳がんを加えた5種）にかかっているリスクを判定できます。[5分で出来る当検査](#)は、従来型の健診を受ける時間がない方などにもお勧めです*。

* 本検査のみでがんにかかっているかどうかを確定することはできませんので、本検査を受けた場合でもがんの確定診断には従来型のがん検診・検査を受ける必要があります。



膵がん、肺がん、大腸がん、乳がん、
口腔がんのリスクを測定



少量の唾液を採取する

出典元：1) 厚生労働省「平成 28 年 国民生活基礎調査の概況」
(<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa16/index.html>)

■会社概要

株式会社サリバテック

- 【設立】 2013 年 12 月 3 日
- 【代表】 代表取締役 砂村 眞琴
- 【住所】 山形県鶴岡市覚岸寺字水上 246 番地 2
- 【従業員】 20 名(2020 年 5 月現在)
- 【資本金】 4 億 9355 万円
- 【事業内容】 ・スクリーニング検査事業
・新規スクリーニング開発事業（衛生検査所登録番号 庄内保健所 第 6 号）
・検査受託におけるプラットフォーム開発
- 【URL】 <https://www.salivatech.co.jp/>

株式会社サリバテックについて

「もっと早い段階で、がんを発見することができたら…」医師としての辛い経験と、一人でも多くの患者さんを救いたいという強い思いから、起業を決意。

医師である砂村眞琴が代表を務める株式会社サリバテックは、慶應義塾大学、東京医科大学と共同で研究を重ね、患者さんから採取した少量の唾液から、複数のがんのリスクがわかる『サリバチェッカー®』を開発しました。

将来的には、がんのリスク検査だけでなく、唾液で心臓疾患や糖尿病、ストレスやうつなどの疾患にも貢献できるようなスクリーニング検査を提供していきたいと考えています。



当社代表で医師の砂村

<報道関係者お問い合わせ先>

株式会社サリバテック 広報事務局

TEL：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788 E-mail：pr@netamoto.co.jp

担当：小室（携帯：090-5537-8309）

担当：杉村（携帯：070-1389-0175）